

2021 年度日本ボイラ協会 ボイラー・圧力容器等研究助成課題の募集について (案)

一般社団法人日本ボイラ協会では、ボイラー・圧力容器の安全、省エネ及び地球環境保全の一層の推進に資するため、ボイラー・圧力容器に関連した調査・研究に対して助成を行っています。

2021 年度の助成の対象となる研究を以下のとおり募集します。

1 研究助成の対象

ボイラー、圧力容器及びその周辺機器の安全、制御、省エネ、環境負荷低減及び燃焼等に関する分野の調査・研究。特に、別添の「調査研究の趣旨及び中長期的方向について」に示す分野の調査・研究で、例えば、次に記すものの他、ボイラ協会が特に必要として定めた分野の調査・研究。

注1 当協会 website の研究助成のページ (<http://www.jbanet.or.jp/committee/subsidy>) を参照下さい。

- ・学術的な調査・研究
 - ・実務的な調査・研究、既存技術の応用、実際の機器等への適用等実証的・実用的な調査・研究
 - ・ボイラー・圧力容器を扱う現場に適用できる技術の開発
 - ・ボイラー・圧力容器に関する規格・技術基準等の策定・見直しに関する調査・研究
 - ・ボイラー・圧力容器に関する国際規格、外国規格等に関する調査・研究
 - ・ボイラー・圧力容器に係る技術者教育の改善等に関する調査・研究 (社会科学的なものを含む。)
- 又は、ボイラ協会が特に必要として定めた分野の調査・研究で、次のもの。
- ・デジタル放射線透過試験のボイラー・圧力容器溶接継手への適用に関する調査・研究

2 助成対象者

大学、高専、国・公立研究機関、独法研究機関、民間企業等に所属し、常勤している個人あるいはグループ。

3 助成期間

原則、1 年以内。

4 助成金の額、助成課題の件数

調査・研究 1 件当たりの助成金は 300 万円 (消費税込み) を限度とし、採択件数は年数件程度。

5 助成金の使途

助成金の使途について、助成申請時に計画を示していただきます。助成課題として採用された場合は、改めて支出計画を提示していただきますが、使途に変更が生じた場合は、当協会へ連絡の上、使途変更について承認を受けて下さい。

6 申し込み方法

助成を希望される研究者は、申請書等の書類を当協会ホームページよりダウンロードしていただき、必要事項を記入の上、当協会に提出して下さい。なお、提出された書類は返却致しません。予めご了承ください。

7 選考方法

当協会のボイラー・圧力容器等研究助成推進委員会において選考を行います。

8 申し込み期間, 提出方法

2020年10月1日から11月30日(11月30日必着)。申し込み書類(印刷物と電子媒体の両方)の提出は郵送に限ります。

9 問い合わせ

〒105-0004 東京都港区新橋 5-3-1

一般社団法人 日本ボイラ協会 技術普及部 研究助成担当 宛

TEL:03-5473-4510 FAX:03-5473-4522

E-Mail:ホームページの「お問い合わせフォーム(研究助成担当)」をご利用下さい。

注記 詳細については、当協会ホームページをご参照ください。